

エクストリームシリーズ2022 那珂川大会 優勝チームコメント

今回、我々Sleeping Sheepは、チームリーダー森田拓之、コアメンバー牧野俊一に加え、那須烏山市在住の森谷風香の3名（昨年と同メンバー）で出場しました。昨年大会ではトップと2分差の2位という非常に悔しい思いをしましたが、今年はずいに、2016年のチーム結成以来初となる大会総合優勝を飾ることができました！

那珂川大会は、複雑に分岐する尾根が多数存在する特色ある地形により、特にナイトセクションでは高度なナビゲーション能力が要求される場面が多く、地図読みが大好きな私たちにとって、アドベンチャーレースならではの駆け引きを毎年楽しませてくれる、とても魅力的な大会です。今年はCP1からの長いMTBシングルトラックや、リバートレッキングなど、新しい要素も楽しみましたが、コース全長は例年よりやや短めの印象で、まだ明るいうちにCP12までをクリアしてしまいました。そんな中、CP9辺りまでは4、5チームが混戦状態で、CP11直前までトップ2チームが近接する、緊迫した展開となりましたが、CP11からの脱出ルート選択が、最終的に命運を分けたようです。

終盤にかけてチーム間距離がバラけることの多いアドベンチャーレースでは、CPで立ち止まって次の戦略を練ることも多くありますが、今回はこのようなレース展開だったので、「とにかく立ち止まる時間がもったいない」という状態が終盤まで続き、あまり食べずにいた所、個人的に危うくハンガーノックにも陥りかけました。今回は、チーム内で2名がCPのパンチやパスポート記入をしている間に、残りメンバーが次のルートを考えるなどの連携がスムーズに運び、改めてチーム全員が地図読みができる事の重要性を感じさせられました。

それにしても、「初の大会総合優勝」は非常に気分のいいものです。

コロナ禍で多くのトレランやアドベンチャーレースが中止される中、毎年変わらずこの大会を支えて下さっている、運営の皆様、そして地元大木須の皆様がいなければ、この感動を味わうことは出来ませんでした。この場を借りて心より御礼申し上げます。本当にありがとうございます！
賞品のお米も、美味しくいただいております。

やっぱり、アドベンチャーレースは面白い！

Sleeping Sheep 牧野俊一